

[illegible]

DDP	18-22	20-25	18-25	18-25		
		15-25				



Life Never lives up to people who work hard, you know know what



MSDS



1) 貨物に危害を及ぼすおそれのある有害物質を含む化粧品は、輸送中に漏れや破損が発生した場合、環境汚染や人身被害のリスクが高まります。そのため、輸送前には必ずMSDS（Material Safety Data Sheet）を確認し、適切な包装とラベル付けを行う必要があります。

2) 化粧品は一般的に液体や粉末状であり、輸送中に振動や衝撃によって容器が壊れ、内容物が漏れ出す可能性があります。また、高温や低温による変質や凝固のリスクも考慮する必要があります。

3) 化粧品は多くの場合、可燃性や腐食性を持つ成分を含みます。そのため、輸送中は火気や熱源から遠ざけ、適切な防火対策を講じる必要があります。

4) 化粧品は衛生上の観点から、輸送中に汚染や雑菌の繁殖を防ぐことが重要です。そのため、清潔な状態で包装し、必要に応じて滅菌処理を行う場合があります。



5) 化粧品は多くの場合、液体や粉末状であり、輸送中に振動や衝撃によって容器が壊れ、内容物が漏れ出す可能性があります。また、高温や低温による変質や凝固のリスクも考慮する必要があります。

- 1) 輸送前には必ずMSDS（Material Safety Data Sheet）を確認し、適切な包装とラベル付けを行う必要があります。
 - 2) 化粧品は一般的に液体や粉末状であり、輸送中に振動や衝撃によって容器が壊れ、内容物が漏れ出す可能性があります。また、高温や低温による変質や凝固のリスクも考慮する必要があります。
 - 3) 化粧品は多くの場合、可燃性や腐食性を持つ成分を含みます。そのため、輸送中は火気や熱源から遠ざけ、適切な防火対策を講じる必要があります。
 - 4) 化粧品は衛生上の観点から、輸送中に汚染や雑菌の繁殖を防ぐことが重要です。そのため、清潔な状態で包装し、必要に応じて滅菌処理を行う場合があります。
- 2 40HQ 20GP 38 40 25 2 14 6



- 1) 輸送前には必ずMSDS（Material Safety Data Sheet）を確認し、適切な包装とラベル付けを行う必要があります。
- 2) 化粧品は一般的に液体や粉末状であり、輸送中に振動や衝撃によって容器が壊れ、内容物が漏れ出す可能性があります。また、高温や低温による変質や凝固のリスクも考慮する必要があります。
- 3) 化粧品は多くの場合、可燃性や腐食性を持つ成分を含みます。そのため、輸送中は火気や熱源から遠ざけ、適切な防火対策を講じる必要があります。
- 4) 化粧品は衛生上の観点から、輸送中に汚染や雑菌の繁殖を防ぐことが重要です。そのため、清潔な状態で包装し、必要に応じて滅菌処理を行う場合があります。
- 5) 輸送前には必ずMSDS（Material Safety Data Sheet）を確認し、適切な包装とラベル付けを行う必要があります。
- 6) 化粧品は一般的に液体や粉末状であり、輸送中に振動や衝撃によって容器が壊れ、内容物が漏れ出す可能性があります。また、高温や低温による変質や凝固のリスクも考慮する必要があります。
- 5 80.3 %

1) 輸送前には必ずMSDS（Material Safety Data Sheet）を確認し、適切な包装とラベル付けを行う必要があります。

2) 化粧品は一般的に液体や粉末状であり、輸送中に振動や衝撃によって容器が壊れ、内容物が漏れ出す可能性があります。また、高温や低温による変質や凝固のリスクも考慮する必要があります。